

いちばん身近な文芸誌

編集・発行 **日本民主主義文学会**

TEL 03-5940-6335 FAX 03-5940-6339
メール info@minsyubungaku.org
〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-29-9 -202

民主文学

6月号から新連載スタート

この機会に、『民主文学』をぜひご購読ください。



東喜啓 (あずま・よしあきら)
一九六五年生まれ。神奈川県厚木市在住。大学生のとき、準同盟員(当時)となる。民主文学運動の中で生まれた、労働現場を舞台とする、数々の作品に強く影響を受ける。長編小説「望月の照る道」を、日刊「しんぶん赤旗」(21年8月から22年1月)に連載する。



労組委員長長

宮城県内の電機大手企業の労働争議を題材に描く

郷田哲は大手電機メーカーで、人間らしく働ける職場をめざす労働組合の委員長だ。時は二〇一一年三月、春闘本番の多忙な中、未曾有の大災害が発生する。工場も壊滅する。目の前の光景は絶望だ。だが、社員たちは諦めなかった。一刻も早くラインを再稼働させたいとの一念で、復旧作業に取り組む。当然、郷田も先頭にたった。非正規社員も共に汗をかいた。その甲斐あって、ラインは一ヶ月後には再開したのだ。だが、待っていたのは、リストラ計画だ。その非道な経営陣の態度に、郷田は怒りに震えた。

作者の言葉

この物語は、宮城県内の電機大手企業で実際におきた労働争議を題材にした小説です。ですから、当該の方々に直接お話を聞かせてもらい、小説にしたのです。話を聞けば聞くほど、その人たちの姿を伝えたいと思いました。電機製造業といえ、私たちの生活にとって無くてはならない産業だと思えます。だからこそ、社員たちは人間らしく働き、個性を生かせる労働環境を求めているのだと思います。多くの方々に読んで頂けることを願って止みません。

★下の用紙を切り取って、FAXあるいは郵送でお申しください。雑誌は直接ご自宅にお送りします。

購読申込書

申し込み

民主文学購読費 月額988円(送料込み)

月 日

FAX番号 03(5940)6339

いずれかに○印をつけてください。

- () 6月号より定期購読する。
- () 「労組委員長」連載中期間のみ定期購読する。

お名前

ご住所 〒

電話番号